

木材ジャーナル名古屋・世ぶ

平成28年1月号 No.104

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合



二〇一六年
頌春

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを

年頭のごあいさつ



名古屋木材組合
組合長 鈴木 和雄

年 頭 所 感

新年あけましておめでとうございます。

昨年は名古屋木材組合創立130周年に当たり、皆様のご協力のおかげを持ちまして、島田泰助元林野庁長官の講演会、懇親会、翌日のゴルフ会と盛況に終える事ができました。年末には過去10年のあゆみを記載した木材ジャーナルの記念誌を出させて頂きました。

昨年はノーベル賞を大村教授が失明を救う元となる微生物を見つけられ、梶田教授はニュートリノ素粒子に質量があることを発見されて授賞されました。ラグビー W杯では日本が3勝もあげ、その内の南アフリカ戦では最後まで“あきらめない”姿勢をつらぬき「勝」を取った姿は、日本人の心に訴えたと思います。

イスラム国によって日本人2人が殺害され、パリでは同時テロにより130人の方がお亡くなりになった。各国の思惑で解決できない状態が続いている。早く平和が来る事を願っています。

国内外で「偽り」の事件が多く有りました。東芝の粉飾決算、フォルクスワーゲンの排ガス、オリンピックエンブレム、旭化成建材の地盤データ、「信頼」は長い時間の積み重ね、「崩壊」は一瞬で終わる。

我々業界も平成22年の「公共建築物等における木材利用の促進に関する法案」が衆参議院全会一致で可決・成立（5月19日）によって大きく変わりつつ有ります。設楽町の庁舎、岐阜市の図書館、静岡このはなアリーナ、介護施設、小中学校、そして今度は新国立競技場の屋根に木材が採用されることになりました。これは鉄骨に対して木材は重量当たりの強度が高く、木造化することにより建物上部が軽くなるため、下部構造のコストが抑えられる等という利点から、設計段階で取り入れられたようです。

今、「木材」に対してフォローの風が吹きかけている。偽りのない（寸法、グレード、乾燥、樹種による特性など）資材を供給して、一般市民に木の良さを浸透させて業界の復権を目指して行きましょう。今年が皆様にとって素晴らしい年になります事を祈願して新年のあいさつとさせていただきます。

年頭のごあいさつ



名古屋港木材産業協同組合
理事長 嶺木 昌行

年 頭 所 感

新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、これまでくすぶり続けた日本及び世界の矛盾が、小規模ながら噴火し始めた年と言いつづけることができると思います。これまでくすぶっていたものが今回小噴火になり、やがて大噴火、さらに50年・100年後には大崩壊（世界の大変化）へと移って行くとは私は予想します。この大変化は、資本主義社会・自由主義社会の崩壊であり、16世紀の大航海・植民地主義時代から400年以上続いた西洋時代（ヨーロッパ、アメリカ時代）の終わりでもあります。

西洋時代が終わると言っても、すぐに中国時代或いはアジア時代が来るとは思われませんが、しばらくは中心点のない不安定な時代が世界の潮流になると思われまふ。貿易の中心線も、大西洋から太平洋、今後は東シナ海・南シナ海に分散していくことと推察します。日本の国内においても、車や家電といった強大産業が力を失い、こうした商品の輸出力は脆弱なものになって行くでしょう。安倍総理が退陣する頃には、日本経済は悪化の一途を辿り、倒産の多発、健康保険・年金・各種手当等、国の福祉予算の捻出は極めて難しく、やがては国家予算の崩壊が発生することも念頭に置かねばなりません。その時、戦後70年以上に渡って私たちが積み上げ、守ってきたものが崩れ去ることも覚悟しなければなりません。

では、どうすれば良いのでしょうか。ひとつはこの大変化に立ち向かい、この変化を食い止める。これは安倍総理を含むこれまでの日本の政治家、世界の政治家が推し進めてきた道であり、今なおこの線に沿って対策が打たれています。しかしその結果は、世界も日本も全く好転せず、むしろ悪化の一途と言つて良いと思われまふ。第2は、大変化に立ち向かうことを諦め、大変化・大崩壊の犠牲に少しでもはまらない方法を取る。私は、今となつてはこれしかないと思つまふ。国も企業も個人も、早く火の粉を避ける道を選ぶべきと思つまふ。

そして最も大事な第3の道は、21世紀の新しい世界をデザインし、その中における日本国の役割、企業の役割を見出し、その道を少しずつでもスタートさせることです。

私は数年前から循環社会・循環経済を発言させていただいてきましたが、日本の森林50億㎡を生かした経済社会の構築は、私たち木材業者の希望であり、責任であると思つまふ。

お知らせ

☆☆☆ 名古屋港管理組合からの要望 ☆☆☆

木場金岡、飛島及び弥富ふ頭内の臨港道路上での貨物の荷さばき等の作業及びシャーシーを含む車両の長時間の駐車を止めて下さい。

名古屋港への来港者及び市民その他の団体から名古屋港管理組合に対し、木場金岡、飛島及び弥富ふ頭内で、貨物の荷さばき等の作業を行なっている事業者が見受けられるため車両の通行ができない。また、シャーシー等が臨港道路で駐車しているため非常に危険である等の苦情を頂いております。

臨港道路を皆様が良好に道路として利用できるよう、臨港道路上での作業及びシャーシーを含む車両の長時間の駐車はやめて下さい。

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

「オレは誰？」 オレオレ詐欺に注意！

だまされないで！！ こんな電話は詐欺です

息子・娘・孫からの電話

- 携帯電話を無くした／番号が変わった
- 風邪をひいた
- 小切手や通帳を無くした／お金を使い込んだ
- 未公開株に手を出した
- 今日中に現金が必要
- 誰にも言わないで

役所等公的機関や銀行等金融機関からの電話

- 医療費や税金の還付があるので携帯電話とキャッシュカードを持ってATMで手続きを

警察・金融機関からの電話

- 口座が犯罪に使われている
- キャッシュカードや預貯金を預かります
- 口座番号や暗証番号を教えてください

※該当項目があれば、すぐに家族や警察に相談を！

◆ 広告コーナー

KOMATSU

ランニングコストが
ディーゼル車に比べ
約**1/5!**

CO₂排出量が
ディーゼル車に比べ
約**1/3!**

パワーが必要な作業も
お任せ!

アウトドア対応
バッテリーフォークリフト

ELECTRIC FORKLIFT TRUCK
FE25-1

コマツリフト株式会社 中部カンパニー本社 TEL.052-659-2201

港湾運送事業・倉庫業・通関業

111 中部木材倉庫株式会社

代表取締役社長 成田 誠

本社 〒455-0036 名古屋市港区浜2-3-1
TEL: 052-661-8181 FAX: 052-661-8188

西部木材港事務所 〒490-1447 海部郡飛島村西浜29
TEL: 0567-55-1551 FAX: 0567-55-2086

URL <http://www.chumokuso.co.jp/>

発行 名古屋木材組合
 発行者 鈴木和雄
 〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
 TEL <052> 331-9386
 FAX <052> 322-3376
 【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
 発行者 嶺木昌行
 〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74
 TEL <0567> 57-2017
 FAX <0567> 57-2018
 【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会